

令和8年度 アマノ芸術創造センター名古屋 創造活動サポート公演

主催 劇団名古屋

共催 (公財)名古屋文化振興事業団[アマノ芸術創造センター名古屋]

後援 愛知県/名古屋市/愛知県教育委員会/名古屋市教育委員会
愛知県芸術文化協会(ANET)

作ごとつてるよ 演出 谷川伸彦

渡る人

— 星降る島からの報告 —

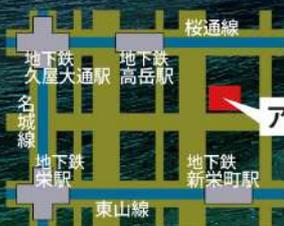
「ハンセン病を視つめ続けて」第二弾
完成する橋の長さは何メートルやと思う？
30メートルや たったの30メートルやて
……この30メートルって一体なんやったんやろ？
なんの為の30メートルやったんやろか？

2026年
日時 6月13日(土) 15:00 (開場は各30分前)
14日(日) 11:00/15:00

一般 3500円 *当日料金 各500円増し
シニア 3000円 *小学生以下 無料
*65才以上 *未就学児 入場可
*事業団友の会会員及び
障がい者手帳をお持ちの方等1割引

【入場券取扱】 劇団名古屋 アマノ芸術創造センター名古屋
事業団チケットガイド 青少年文化センター 市内 各文化小劇場
芸文プレイガイド 名古屋演劇鑑賞会

会場 アマノ芸術創造センター名古屋
名古屋市東区葵一丁目3番27号



アマノ芸術創造センター名古屋

《交通》
地下鉄東山線「新栄町」下車 1番出口より北へ徒歩3分
地下鉄桜通線「高岳」下車 3番出口より東へ徒歩5分
市バス「布池」下車 南へ徒歩2分(栄12・15号系統、鶴舞11号系統、東巡回系統)
市バス「新栄町」下車 北へ徒歩4分(栄12・16号系統、鶴舞11号系統)

劇団名古屋
携帯からも
アクセスできます



《問い合わせ》
劇団名古屋 TEL 052-682-6014
TEL 090-1725-9772 (谷川)
アマノ芸術創造センター名古屋 TEL 052-931-1811

らい予防法廃止から三十年

〈知らぬ人〉から〈渡る人〉にごとうてるよ

本年2月に実施された医師国家試験に、こんな問題が出されたという。

明治期から患者隔離が始まり、その後治療薬が普及したにも関わらず、隔離の根拠となる法律が1996年に廃止されるまで患者隔離が継続されたことにより、偏見や差別が続いた疾患の二元患者の経験談を以下に示す。

「私は十二歳で発病し、故郷から父親に連れられて療養所に入りました。すぐに本名を俗名に変えることを勧められました。私の家は真っ白になるまで消毒され、引越させざるをえなかったと、後で聞きました。」

ここに言及されている疾患はどれかという問いに続いて、5つの病名が記されていた。

医師の国家試験である。知っていて当然の常識的な設問であることに驚いた。医師をめざす若者たちのペンは、果たしてどう動いたのであろう？…などと、威張っていられる自分では断じて無い。我が人生のほとんどは、まるで何も〈知らぬ人〉であったのだから。10年程前のこと、谷川から次から次へと分厚い本が手渡されるようになった。彼のハセン病への思いは半端でなく、断わるに断われず、私はその本たちの頁を繰り始めた。そして…！自分の国が為した大きな〈罪〉を、初めて知った。世間という名の許人間が人間に放った残酷な〈差別〉を知った。事細かに知った。遠い昔のことでは無い。自分が歩んできた人生のすぐ隣に、それが在り続けていたということに…鳥肌が立った。

そして私は、何も〈知らぬ人〉から、島へ〈渡る人〉の一人に加わらせてもらうことになった。らい患者の烙印を押された人たちが乗せられたはしけ船ではない。〈人間回復の橋〉と名付けられた鉄骨の橋を渡つてである。

何度渡つても、橋に近づくごとく全身が震える。そして「渡らせていただいてもいいですか？」と、そつと尋ねてみる。故郷から、我が家から、父や母やきょうだいたちから、もぎとられ引きはがされてこの島へ渡らせられた人たちに向かつて――。

何も知らないでいた私も又、みんなをこの島へ追いやった一人なのかもしれないのだから。いや、今もまだ…！

〈時〉戦前から現在に至るまで。

〈所〉瀬戸内の海に浮かぶハセン病療養所の在る島。
〈登場人物〉隔離された人たち16名、狸一匹、島外の男1名。

過日、このドラマを演じる劇団の若者たちが、〈知らぬ人〉から〈渡る人〉になった。夜中、私たちは宿舎の外に出て、空を見上げた。その夜は…本当に星が降るらしかった。

ごとうてるよ	 道子 (兼代)	阿南留圭	 道子	よつさん	 金学信 / 金本	島崎宏行	 伊藤	岩田史郎	 鈴木	三雲一三	 善助
森美佑紀	 八重	柴田和子	 春子	杉本愛	 良子	丹羽尚子	 鶴子	栗木慶子	 絹枝 (現代)	笠原美津代	 絹枝
※この作品は フィクションです	竹原大二	 名前の未だ無い男	上利嘉寿	 北村	石井克典	 沢田	野村華子	 育子	灯和いおり	 里子	

- 舞台美術 松本ひろし
- 大道具製作 ステージクラフト三舞
- 照明 稲垣清行
- 音響 後藤佳子
- 舞台監督 前川達次郎
- 舞台監督助手 岩田史郎
- 小道具 石井克典
- 衣装 丹羽尚子
- 灯和いおり
- 演出助手 阿南留圭
- 湯梓鈞
- 森美佑紀
- 演出補 久保田明
- 宣伝美術 立松泰博
- 制作 島崎宏行
- 杉本愛
- 野村華子
- 協力 劇団名芸
- 劇団サラダ
- 劇座
- 劇団Exciting Drive
- 名古屋シアターアーツ
- M.カンパニーplus+
- 鶴山章
- 藤田へめこ
- 安藤真美